

2022年12月9日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社白樺山荘様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、株式会社白樺山荘様(北海道札幌市、代表取締役 菅沼 幸吾様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

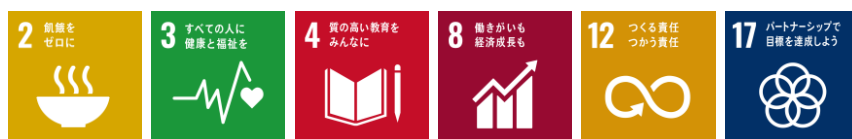
当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	株式会社 白樺山荘
所在地	札幌市南区真駒内柏丘3丁目1-40
代表者	代表取締役 菅沼 幸吾
業種	飲食業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



株式会社 白樺山荘 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年12月9日
株式会社 白樺山荘
代表取締役 菅沼 幸吾

SDGsの達成に向けた取組

食を通じた北海道ブランドの発信

北海道産食材を積極的に使ったラーメンなどの提供を通じ、北海道ブランドを広く発信していきます。また、食品ロス削減に向けて、仕入から製造、調理、提供まで一貫した取り組みを行うとともに、食品認証取得等により企業価値向上に努めます。

【具体的な取り組み】

- ・北海道産食材の積極的活用、食材のうま味を最大限に活かす国内外の食文化に合わせたレシピの開発
- ・生産者、食品関連事業者との連携強化
- ・サプライチェーン（供給連鎖）の業務効率化推進
- ・食品ロス削減(天候・売上等の情報分析による仕入管理の徹底等) ・食品関連法の順守、認証取得（ISO22000等）



おいしい一杯から地域の笑顔へ

未来ある子どもたちが笑顔になるサービス、食育・職場体験機会の提供といった社会貢献活動に積極的に取り組み、地域密着型経営を実践していきます。

【具体的な取り組み】

- ・子どもたちが笑顔になるサービスの提供（キッズメニューの充実、環境整備、職場体験の受入等）
- ・地域密着型経営の実践（各地域の多様なニーズに応じた店舗展開、商品開発、サービスの提供、地元人材の雇用）
- ・地域コミュニティとの連携強化、イベントへの参加 ・防災対策の強化（食糧・備蓄管理、地域住民への食糧提供等）



多様な人材が働きやすい職場環境の整備

女性活躍支援、人権尊重を軸としたダイバーシティ経営を実践することで、多様な人材が明るく、健康に働ける職場環境を提供し、人材・企業の更なる成長を目指します。

【具体的な取り組み】

- ・外国人雇用の推進
- ・多様な働き方を可能とする勤務制度の整備
- ・女性活躍推進体制の強化
- ・定期健康診断の実施、福利厚生制度の拡充
- ・安全衛生教育の実施
- ・差別、ハラスメント禁止の順守



豊かな自然環境への配慮

地域に根付く飲食店として、省エネルギー対策や水使用量の抑制、環境配慮型製品の導入など、環境課題解決に向けた取り組みを推進し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

【具体的な取り組み】

- ・水使用量の抑制
- ・LED照明の導入
- ・適切な廃棄物処理の徹底
- ・各自治体のルールに則したごみ分別の徹底
- ・環境配慮型製品の積極採用
- ・SDGs経営取組内容の公表



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

